

# 岐阜県立東濃特別支援学校

学校長 加藤 久視  
学校住所 土岐市泉町河合根ノ上1127-10 電話 0572-55-4821

- 1 会議の名称 令和2年度東濃特別支援学校評議員会（第1回）
- 2 会議の構成 委員 安藤 実 様（土岐市泉町河合区 区長）  
川本ゆかり 様（工房さくらんぼ 管理者）  
中垣 博光 様（土岐織部ライオンズクラブ 第一副会長）  
田中 良夫 様（ドリーム陶都 施設長）  
山田 信二 様（はだし工房共同作業所 所長）  
(委員名は五十音順)
- 学校側 加藤 久視 校長  
栗谷本典彦 事務部長  
安藤 葉子 教頭  
大島 達史 教頭  
河原 春恵 部主事（小学部）  
工藤 正紀 部主事（中学部）  
高橋 廣和 部主事（高等部）  
久保 良昭 教務部長
- 3 会議の目的 学校運営について、地域住民の代表や有識者から幅広く意見を伺い、開かれた特色ある学校づくりの推進を図る。
- 4 会議の開催 令和2年7月3日（金） 9:30～11:30 当校 校長室  
委員5人と学校側8人が出席
- 5 会議の概要

## (1) 学校概要説明及び児童生徒の様子紹介・学校視察

- 意見 1 新年度当初からの長期の臨時休校、分散登校を経ての通常の学校生活が始まって1週間とのこと、これまでも何度も参観しているが、今日も変わらず一生懸命な児童生徒さんたちの姿に安心した。
- 意見 2 新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度は例年どおりの当施設との交流や現場実習等に協力できず申し訳ない。本日は元気な姿を見て安心した。
- 意見 3 数年前の訪問以来の二度目の訪問であったが、元気な児童生徒さんたちの生活ぶりに感動した。ライオンズクラブとしてもできるだけの協力をしたい。
- 意見 4 学校が再開され安堵しているが、今後も命を守ることを大切に細心の注意を払っていただきたい。

## (2) 学校運営全般に係る経費（会計）概要

岐阜県教育費等の概要、当校の県費及び学校諸費について資料をもとに説明をし、ご理解いただいた。意見は特になし。

## (3) 高等部作業製品（作業学習）販売価格審査

当会議での作業製品の販売価格審査の根拠を「岐阜県特別支援学校高等部職業教育実習会計事務取扱要領」「特別支援学校高等部教育実習要項」より説明した後、各作業班の新規製品一つ一つについて、写真付きの資料をもとに価格審査を行い、適正価格として承認された。

意見 1 陶芸家等を講師として派遣すること等、作業学習や現場実習、作業製品づくりで、手伝えることがあれば、相談し提案していきたい。

## 6 会議のまとめ

### ○校長より（抜粋）

- ・昨年度制定した校訓「輝くいのち、共に生き抜く」と、学校教育目標のもと、職員一同一丸となって、児童生徒一人一人の自立と社会参加を目指して、日々の教育活動に勤しんでいる。
- ・本日は、学校施設設備や児童生徒の学習や学校生活の一端を参観いただいた。今後も学校行事やそれ以外でもいつでも来校していただき、ご意見をいただけたら幸いである。
- ・作業製品の販売価格審査では、木工製品の注文販売にご協力いただいた。今後ご意見を参考に取組んでいきたい。
- ・第二回の開催日時・学校評価アンケートの協力依頼・学校祭の案内等。

### ○事務部長より

- ・国道19号線から当校への入口となる交差点の信号機に右折補助信号の設置と、途上のハンプの撤去については、1月の評議員会でも当校より地区の皆様のご意向を伺った。本日、地区住民の皆様と、当校及び東濃フロンティア高校共に同意見であることが分かったため、今後とも関係諸機関に働き掛けをしていきたい。